

(平成29年度分)

団体名	京都橘大学 救急救命研究会 TURF
-----	--------------------



私たち「救急救命研究会 TURF」は京都橘大学の学生からなるボランティアサークルで、心肺蘇生法の普及活動を主に行っています。その目的は心臓突然死を減らすことです。何らかの異常から心臓が止まってしまうと、人間はすぐに意識を失って倒れてしまいます。そこから助かるためには直ちに心肺蘇生法を行い、AED が使われることが大切です。しかし119番通報をしてから救急車が到着するまでにはある程度時間がかかります。その間に倒れた人に手当ができるのは周りにいる人（バイスタンダー）しかいません。いち早く心肺蘇生法を開始し、AED を使用し、救急隊へ引き継ぎ、病院で治療を開始する。この間に心肺蘇生法が絶え間なく行われる必要があります。私たちはこの普及活動を通して多くの方に心肺蘇生法やAED についての知識・技術を伝え、心臓突然死を減らすことが目的です。

講習は京都橘大学のある京都市山科区を中心として、小学校・中学校・高校・保育園・幼稚園・その他さまざまな場所で行っています。また、講習で使用するマネキンや模擬AED は人数分用意することで実技の時間を多く確保。昨年度は特に幼稚園児など低年齢層への普及に重点を置き、『たたかう！救急アニメ 救え！ボジョレー！』を使用して楽しく効率的に学んでもらうことができたと感じています。平成29年度の普及人数は1095人と、多くの方に普及することができました。来年度もより多くの方に心肺蘇生法を普及させるため、引き続きこの活動を続けていこうと思います。